



上高瀬小だより **11月**

〈発行〉
三豊市立
上高瀬小学校



人権感覚を高め、仲間とともに伸びようとする子どもの育成

人権同和問題学習は、「みんなが笑顔になり、しあわせになる」ための学習です。「差別に気付き」「差別をしない」「差別をさせない」「差別を許さない」心を育てるために、学校では、三豊市人権同和教材集『人権(じんけん)』を活用して学習したり、6年生は社会科の歴史学習において差別の歴史について学んだりしています。

例年は、三学期の授業参観で、全学級が一斉に人権同和問題学習を公開していましたが、今年度は分散授業参観になっているため、来週(18日)の授業参観では、3・4区の保護者の皆さんに公開し、三学期の授業参観では、1・2区の保護者の皆さんに別の題材での学習を公開する予定です。授業を観ていただいた後は、ご家庭でも授業内容について話し合ってくださいませようよろしくお願いします。

今日は、6年生が先月に行った歴史学習「銀閣と又四郎」を紹介します。

室町時代に造られた龍安寺の石庭は有名で、皆さんご存じだと思います。枯山水という石と砂で山や水などを表しており、今も人々の心をとらえ、多くの観光客が訪れています。では、これらの素晴らしい石庭を造り上げた人は、どんな人だったのでしょうか。実は、その時代に身分の上で差別されてきた人たちが素晴らしい技術をもち、造ってきたのです。

銀閣の庭を造り上げた庭師の又四郎も、庭造りの名手であり、自分の技術を高めるために本を読み、努力していましたが、自然に手を加える土木関係の仕事をしているということで差別されていました。この時代は、人間の生死や自然にかかわって生活している人が差別されていたのです。

差別されても、自分の仕事に誇りをもって、技術を磨き、美しい庭園を造って人々を喜ばせようとしている又四郎の強い意志と信念を感じ、子どもたちは、「どうして、又四郎のような人を差別するのだろう。おかしい。」と差別に対する理不尽さや不合理さに気付きました。人権同和問題学習において、この気付きこそが非常に重要であると考えています。そして、差別をしない、させない、許さないという人権意識の高い子どもへと育てていくために、学校では、「正しい知識」を学び、差別をなくすために自分から行動できる子どもになるように指導をしています。

子どもたちのワークシートより

- 又四郎は、河原者として差別されても自分の仕事を大切にし、努力して前向きに生きていた。又四郎の生き方を学びたい。
- 又四郎は、人のつらい気持ちを理解して人にもやさしくしていてすごい。私も人の気持ちを考えて行動したい。
- 人のために働いている人を差別するのは、おかしい。感謝の気持ちが必要だと思う。
- 又四郎は、自分のことよりも周りの人のことを考えて行動している。そんな人を差別するのは間違っている。

保護者の方からの感想

- 生まれた場所や見た目などで、差別しない強い心をもってほしい。
- 今も職業や地位などで差別はありがち。それをなくすには、差別する人の考え方を変えることだと思う。
- 差別のない世の中になるように、まずは自分からしないようにしてほしい。
- 強い心を持ち、正しい判断ができる子になってほしい。
- 正しいことを学んで、自分のこれからの生き方に活かしてほしい。



食欲の秋 親子給食 1年生

11月9日に1年生の親子給食がありました。メニューは、麦ご飯、豆腐ステーキの味噌だれ、ジャガイモのそぼろ煮、キャベツの香り和え、牛乳でした。おうちの人に給食の準備をしている姿を観ていただいたり、栄養教諭の廣田先生から食事のマナーについて教えていただいたりしました。

1年生は、もりもり食べて、とても元気です！



実りの秋 脱穀 5年生

10月27日に脱穀をしました。小野さんと辻さんが来てくださり、手順を丁寧に教えてくださいました。稲の束をどんどん運び、機械に入れていくと、たくさんのもみが袋の中に落ちていきました。

その後、もみを精米すると、221キロの真っ白いもち米に変身しました。今年は、台風の被害もなく、豊作でした。



芸術の秋 リコーダー教室 3年生

3年生は、10月30日にリコーダー教室を行いました。先生がいろいろな種類のリコーダーを演奏してくださったり、指使いやタンギングについて教えてくださったりしました。



シェイクアウト 11月5日

シェイクアウトは、地震の際の安全確保行動「まず低く、頭を守り、動かない」を身に付ける訓練です。地震発生放送が流れると、どの子どもも真剣に素早く行動することができました。



伝説の上小運動会の感想 ありがとうございます！

- 手作りの運動会を観ることができて、本当にうれしかったです。6年生、ありがとうございました。
- 伝説の運動会を成功させようと頑張っていました。24日は、みんなが頑張って張り切っている様子や笑顔をたくさん観て、成長を感じました。
- 自分たちで作った伝説の運動会は、これからの子どもたちの糧となり、皆の心に残ると思いました。こんなに感動する運動会は、初めてでした。
- 感染症予防にも気を付けて工夫してくれてありがとう。子どもたちが楽しそうに演技している姿が観られてよかったです。
- みんなで一緒に何かをするという機会が減っている中、このような運動会を企画・運営してくれた6年生に感謝しています。
- 企画から始まり、とても子どもたちだけで作った運動会とは思えないほど素晴らしい運動会でした。しかも、コロナ対策も万全で安心して競技を観ることができました。子どもたちの発想は無量大であることを思い知らされた運動会でした。
- 6年生のダンスのアンコールがとてもよかったです。感動しました。
- 短い時間ではありましたが、子どもたちの元気で頑張っている姿を観ることができよかったです。
- 小学生になって初めての運動会でしたが、子どもたちが楽しそうに踊ったり走ったりしている姿を観ることができて良かったです。
- 6年生が段取りよく準備している姿がすばらしかったです。みんなが一生懸命なのが伝わってきました。感染対策にもよく考えて取り組んでいました。
- 6年生が作ったプログラムと入場券をもらって見たときに、運動会に対する熱い想いが伝わってきました。